

倫理審査 第 R4-001 号

○研究課題名

塩素消毒が困難な泉質におけるモノクロラミン消毒の有効性に関する検討

○研究の概要

本研究では、従来の遊離塩素による消毒の効きにくい有機物を多く含む温泉施設において、モノクロラミンという消毒剤を用いた消毒の実証試験を行い、モノクロラミンによる消毒が有効な消毒方法であるかを確認します。具体的には、営業している温泉施設に消毒装置を設置してモノクロラミンを温泉水に加え、消毒の効果や濃度の安定性などについて調べます。なお、モノクロラミンは、厚生労働省が出している通知などで、温泉水の消毒に使用できる消毒剤として書かれており、温泉利用者に不快や危険を与えるものではないと考えられます。

この研究で対象とする試料は、温泉水や配管付着物のみのため、人から採取した試料や、温泉を利用した方の個人情報など人に関するものは一切用いません。また、消毒装置の設置と調整は、その装置を製造した会社の社員が行いますが、消毒効果の検証や結果の解釈には一切かかわることはありません。

○研究期間

令和4年度

○研究機関の名称及び研究機関の長

山梨県衛生環境研究所 所長 内田 裕之

○研究責任者の氏名

微生物部 細菌科

柳本 恵太

照会窓口及び研究責任者氏名

山梨県衛生環境研究所 微生物部細菌科 柳本 恵太（やなぎもと けいた）

〒400-0027 山梨県甲府市富士見 1-7-31

TEL：055-253-6721（代表）

FAX：055-253-5637

E-mail：yanagimoto-amvs@pref.yamanashi.lg.jp